

# 津山ゼミ 第1期生募集!

※2023年度からの新規ゼミです!

テーマ: 「社会科教師に必要なものは何か」を探究しよう!

このゼミでは、社会科教師に必要なものをゼミメンバーとともに考え、プロジェクト型探究をしていきます。社会科の実践研究を深めたい学生や社会科教師をめざす学生に参加してもらいたいです。

津山直樹です!



## 年間スケジュール (予定)

4月 ゼミ立ち上げ (懇親会)

5~7月 プロジェクトの提案・決定・始動

8~9月 ゼミ合宿 (富山県氷見市のまちづくりの地域調査)

10月 プロジェクトごとの探究・熟議・報告 (意見交換)

11月 学校訪問・博物館訪問 (学生の要望で行先決定)

12月 ゼミ論集のテーマ・目的などの検討

1月 ゼミ論集の原稿作成・最終プレゼン (送別会)

※学校訪問・博物館訪問は先方の事情で時期が変わる可能性あり

## 津山ゼミの特徴

○社会科の理論と実践について学生同士で切磋琢磨できる

○プロジェクトは、社会科実践研究 (特にカリキュラム論・評価論) と地域調査を軸に学生からの提案を受け入れて、設定していく

○理論と実践を架橋・往還していく (社会科教育に関係する領域である国際理解教育・ESD・グローバル教育・多文化教育・異文化間教育・シティズンシップ教育などにも展開によって扱います)

## 0. はじめに

学生のみなさん、はじめまして。2023年度より教育学部児童教育学科に着任します津山直樹です。よろしくお願いたします。

チラシにあるように、私のゼミでは、「社会科教師に必要なものは何か」を探究していきます。ゼミの軸になるのは、社会科実践研究と地域調査研究です。それぞれについてプロジェクトチームをつくり、理論と実践を架橋・往還しながら探究していく予定です。その他にゼミメンバーからの要望でプロジェクトチームを立ち上げることも考えています。社会科の実践研究を深めたい学生や社会科教師をめざす学生に参加してもらいたいです。

## 1. 志望理由書提出の目的

私は、2023年度着任なので、2022年度のうちに対面もしくはオンラインでのガイダンスができません。その代わりとして志望理由書を提出してもらいたいと考えています。この志望理由書を提出した方を優先してとります。

## 2. 津山直樹ゼミで学べること

- 社会科教師に必要なもの（カリキュラム論・評価論にもとづいた実践研究が中心）
- 理論と実践の架橋・往還（社会科教育に関係する領域である国際理解教育・ESD・グローバル教育・多文化教育・異文化間教育・シティズンシップ教育など）
- 学校訪問・博物館訪問や地域調査によって、現場感覚を肌で感じることができる
- ※学校訪問先の候補：東京学芸大学附属国際中等教育学校、筑波大学附属桐が丘特別支援学校、学校法人自由学園、ESDを推進している公立小学校・中学校など
- ※博物館訪問先の候補：JICA地球ひろば（市ヶ谷）、JICA横浜・海外移住資料館など
- 実践研究の方法、記録の残し方→ゼミ論集執筆へ ※卒業研究は任意とします

## 3. 津山直樹ゼミに求められる学生像

- 社会科の実践研究を深めたい学生や社会科教師になりたい学生
- ゼミを主導してくれる学生（リーダーシップとフォロワーシップ）
- いろいろな場所に行ったり、いろいろなことにチャレンジする学生
- 新しい提案や問いを見つけ、ゼミを活性化させてくれる学生

## 4. 志望理由書のフォーマット

- ①タイトル、学籍番号、名前を最初につけること。
- ②「ゼミの志望理由」「どのような社会科教師をめざすか」「このゼミで身につけたいこと」「自己PR」という4項目をA4判一枚（1000字程度）で執筆すること。
- ③②の4項目が入っていれば、志望理由書の構成は自由とする。
- ④文章以外に写真・表やグラフなどの図表・イラストなどを入れてもよい。
- ⑤参考文献を使う場合には、出典を明記すること。

## 5. 志望理由書の締め切りと提出方法

- 締め切り：2022年11月14日（月）20:00
- 提出方法：Googleフォームがから提出 <https://forms.gle/z4ZFzhvbf3seriW26>